

事務局（野呂課長） 本日は、ご多用のところ、ご出席いただきありがとうございます。

定刻になりましたので、ただ今から平成30年度第1回函館市戸井地域審議会を開催いたします。

本日の会議は、地域審議会の設置に関する規程第8条第5項の定めにより、公開としております。

それでは、会議開催にあたり、松田会長からご挨拶を申し上げます。

松田会長 皆さん、こんにちは。

平成30年度第1回函館市戸井地域審議会の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、委員の皆様におかれましては、昆布漁をはじめマグロ・イカ漁と盛漁期の大変お忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございました。

さて、本日の議題は、平成29年度事業報告と地域振興全般に関する意見交換となっております。

皆様のご協力により進めて参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

なお、今年度地域審議会委員の変更がありましたので、後程事務局からご紹介いたします。

また、今年度の人事異動で高橋支所長が戸井支所に着任しており、今年度初めての地域審議会となっておりますので、よろしくお願ひいたします。

本日は、企画部および各課長にもご出席をいただいておりますので、説明の際にはどうぞよろしくお願ひいたします。

簡単でございますが開会の挨拶といたします。

よろしくお願ひいたします。

事務局（野呂課長） 会長ありがとうございました。

続きまして、高橋支所長からご挨拶を申し上げます。

高橋支所長 皆様、こんにちは。戸井支所長の高橋でございます。

本年4月に着任いたしまして、これから皆さまと共に地域の振興のため一生懸命努めさせていただきますので、どうぞご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

本日は、平成30年度第1回函館市戸井地域審議会の開催にあたりまして、皆さまにおきましては、昆布漁の盛漁期にもかかわらずご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

また、日頃から地域振興はじめ、市政の運営にあたりましてご支援とご協力を賜りまして、心からお礼を申し上げます。

本日の議題は、平成29年度の合併建設計画の実績報告についてご議論していただくとともに、地域振興全般に関する意見交換を予定しておりますので、忌憚のないご意見、ご提言をいただきますようよろしくお願ひいたします。

簡単であります、開会にあたってのご挨拶といたします。

本日は、どうぞよろしくお願ひいたします。

事務局（野呂課長） ありがとうございました。

ここで、今回、新たに委員となられました方々をご紹介いたしたいと思います。
河江前委員の後任といたしまして、細田委員でございます。

細田委員 細田です。よろしくお願いいたします。

事務局（野呂課長） 続きまして、野村前委員の後任といたしまして、加藤委員でございます。

加藤委員 加藤でございます。よろしくお願いいたします。

事務局（野呂課長） 続きまして、阿部前委員の後任といたしまして、石田委員でございます。

石田委員 石田でございます。よろしくお願いいたします。

事務局（野呂課長） 続きまして、本日出席しております企画部の職員を紹介します。
企画部計画調整課高主査です。

高主査 高でございます。よろしくお願いいたします。

事務局（野呂課長） 同じく上田主任主事でございます。

上田主任主事 上田でございます。よろしくお願いいたします。

事務局（野呂課長） それでは、本日の出席委員の報告を申し上げます。

所用により、吉田委員、島本委員、南坪委員が欠席しておりますので、出席委員は、12名でございます。

また、机上に本日配布の資料があります。後程説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

会議の進行につきましては、地域審議会の設置に関する規程第8条第2項の定めにより、会長が議長を務めることになっておりますので、以後、松田会長に議長をお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

松田会長 地域審議会の設置に関する規程第8条第3項の過半数以上の出席要件を満たしておりますので、直ちに会議を始めます。

お手元の会議次第に沿い、進めて参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。それでは、議題1平成29年度事業の実績報告について、各所管課長から説明をお願いいたします。

野呂地域振興課長 平成29年度事業の実績報告についてご説明いたします。

資料1 事業実績一覧をご覧ください。

この資料は、合併建設計画の平成29年度事業実績をまとめたもので、1ページ目は平成29年度の事業実績総括表となります。

資料につきましては、合併建設計画の5本の基本目標に係る主要施策を項目別に、総額と全地域を対象とするもの、戸井地域に関するものに区分して掲載しています。

総括表につきましては、一番下の総合計をご覧ください。右欄、戸井地域の予算額合計1億663万円に対しまして、実績額は9,158万3千円でございます。

2ページ以降につきましても、一番右の欄の戸井地域に関する実績について、各担当課長から説明いたします。

総括表は以上です。

松田会長 それでは、市民福祉課黒田課長

黒田市民福祉課長 市民福祉課長の黒田でございます。よろしくお願いいたします。

私の方からは、外出支援サービス事業の説明をさせていただきます。

ページは5ページになります。

5ページの「(3) 高齢者福祉の推進」の「その他関連事業の推進」の戸井地区外出支援サービス事業です。

戸井地区外出支援サービス事業は、戸井地区に居住するひとり暮らし高齢者または高齢者のみ世帯の方や、心身障がい者世帯の方で歩行困難な方などを対象に、自宅から戸井地区および旧函館市内の医療機関まで移送するサービスを行っておりまして、社会福祉協議会に委託して実施している事業でございます。

平成29年度事業費の戸井地域をご覧ください。予算額404万1千円に対しまして、実績額402万1千円となっております。昨年度の事業実績といたしましては、稼働日数235日、延べ利用人数1,575人となっております。

私からは、以上でございます。

松田会長 続きまして、産業建設課長

吉村産業建設課長 産業建設課長の吉村です。

私の方からは、産業建設課所管の事業実績について説明します。

2ページをお開きください。

「1 多様で力強い産業を振興するまちづくり」「(2) 水産業の振興」の漁港の整備では、予算額1,788万1千円に対して、実績額1,123万6千円となっており、これは北海道におきまして、農山漁村地域整備交付金事業により釜谷漁港の泊地新設工事を、水産物供給基盤機能保全事業により釜谷漁港と戸井漁港の防波堤などの機能保全計画を策定しておりまして、これらの事業に関する市の負担金となります。

事業費の総額は、約1億2,600万円です。

次に「漁場の造成」では、予算額70万円に対して、実績額48万2千円となっております。

これは北海道が小安地区にキタムラサキウニ囲い礁を設置するため、測量と設計業務

を実施したものでありまして、この事業に関する市の負担金となります。

事業費の総額は482万円です。

次に「ウニ・アワビ種苗等放流」ですが、予算額2,320万9千円に対して、実績額2,089万2千円となっており、これは戸井漁協が事業主体で実施した、アワビ種苗放流事業・ウニ深浅移殖事業に対する市の補助金898万5千円と、戸井ウニ種苗センター運営費1,190万7千円の合計額となっております。

放流数等につきましては、記載のとおりであります。

次に下から5行目にあります「漁業近代化施設の整備」ですが、予算額847万5千円に対して、実績額785万円となっており、これは戸井漁協が小安漁港に設置した、養殖コンブなどの陸揚げに利用するコンパクトクレーンの設置事業に対する、市の補助金です。事業費は1,155万6千円です。

次に一番下段にあります「その他関連事業の推進」ですが、予算額44万1千円に対して、実績額35万6千円となっております。

これは戸井漁協に事務局があります戸井の海を豊かにする会において、国の交付金事業で漁場の岩盤清掃、コンブの母藻設置など、藻場の保全事業を実施しており、これに対する市の負担金となります。

事業費は237万円であります。

3ページをお開きください、「(3) 農林業の振興」の上から3行目にあります「市有林等の整備」であります。予算額205万4千円に対して、実績額18万9千円となっており、浜町地区市有林の下刈りと、館町地区市有林の現況調査を実施したものであります。

4ページをお開きください、「(3) 交通・情報ネットワークの形成」の上から2行目の、「生活道路の整備」であります。予算額3,000万円に対して、実績額2,840万4千円となっております。

これは市道小安・釜谷線の舗装工事費でありまして、平成29年度につきましては、釜谷漁港付近から館山石油さんガソリンスタンド手前までの延長1,150メートルを実施しております。

今年度につきましては、引続き汐首町側国道手前までの約470メートルと、上小安バス停付近から石崎町側国道手前までの約310メートルの2箇所を舗装工事を実施し、これをもちまして全線舗装工事が完了する予定であります。

以上で、産業建設課所管の事業説明を終わります。

松田会長 続きまして、地域振興課長

野呂地域振興課長 地域振興課の野呂でございます。

引き続き、地域振興課および他部局の所管事業についてご説明いたします。

4ページの「その他関連事業の推進」の「(3) 交通情報ネットワークの形成」の「その他関連事業の推進」になります。

予算額1,792万9千円に対しまして、実績額1,694万円となっております。

内容につきましては、戸井地域福祉バス運行経費につきましては、387万2千円となっております。主に学校行事やふろの日の送迎等に使用されているものです。

その下のスクールバス運行経費につきましては、1,306万8千円となっております。

して、幼稚園、小・中学校の送迎バス2台分の運行経費となっております。

続きまして、その下になります「(5)生活環境の整備充実」の「下水道の整備」になります。

予算額100万円に対しまして、実績額は31万3千円となっております。

これにつきましては、企業局の事業となっておりますけれども、下水公共柵設置の1箇所分の事業費となっております。

私から、以上でございます。

松田会長 それでは、最後になりますけれども教育事務所長よりお願いいたします。

佐藤教育事務所長 教育委員会教育事務所の佐藤でございます。

戸井教育事務所の所管につきまして説明させていただきます。5ページをお開き願います。

「4 いきいきと学び地域文化を育むまちづくり」「(1)生涯学習の推進」の「その他関連事業の推進」になります。

予算額90万円に対しまして、実績額は予算額と同額となっておりますが、これにつきましては、道南駅伝競走大会を運営いたします実行委員会への負担金となっております。なお、選手の参加状況といたしましては、一昨年度から2チーム増えまして129チームが参加しております。

以上でございます。

松田会長 以上で、説明が終わりました。

ご質問等ございませんか。ご発言いたします方はご起立のうえお願いいたします。

加藤(千)委員 外出支援サービス事業の利用人数は、延べ人数でよろしいでしょうか。実際の利用人数はどれくらいでしょうか。

黒田市民福祉課長 延べ利用人数は、1,572人です。サービスを利用するのに利用者の登録をしております。登録されている方は、103人となっております。

実人数は、旧市内方面の方と戸井地域の方で少しずれがありますが、だいたい70人位かなとみております。

加藤(千)委員 以前は、マイクロバスだけでなく、社会福祉協議会の軽四自動車で個人を病院まで送迎を行っていたが、今でもこのサービスは行っていますか。

黒田市民福祉課長 こちらで社会福祉協議会に委託しているのは、10人乗りの車1台ですので、市の事業としては個人だけの送迎はありません。

松田会長 その他ございませんか。

それでは、無いようでございますので、次に進んでよろしいでしょうか。

(はいの声)

松田会長 それでは、議題の2番目地域振興全般に関する意見交換でございます。

皆さん、地域振興に関するご質問、要望あるいは提言などございましたら、フリートークでも構いませんのでどうぞ発言をお願いいたします。

加藤（千）委員 交通料金助成の関係ですけど、今年4月からイカスニモカへ変更となったが、スムーズに行われていますか。

黒田市民福祉課長 支所の窓口でも受け付けさせていただいていますが、まだ制度を理解していない方も多く、バスのカードを買ってから支所で手続きをするというのが原則ですが、カードを買わないうちに支所の窓口に来るということが多少ありました。

しかし、制度は浸透してきているものと考えております。

松田会長 よろしいですか。加藤委員

(はいの声)

松田会長 その他ございませんか。

無いようでございますので、議題の3番その他に進んでよろしいでしょうか。

(はいの声)

松田会長 その他何かございませんか。

高橋支所長 それでは、私の方からタイムカプセルの開封式につきましてご報告申し上げます。

前回、3月に開催されました地域審議会におきまして、タイムカプセル開封式の開催時期につきまして、委員の皆さまからご意見をいただいたところでございまして、私どももいたしました、皆さまのご意見を参考といたしまして、実施時期を決定させていただいたところでございます。

「市政はこだて」等で広報させていただいており、皆さま既にご承知のこととは思いますが、日時は8月12日の日曜日、午前10時から、場所は戸井西部総合センターで開催する運びとなりました。

地域審議会の皆さまにおかれましても、多数お誘い合わせの上、参加いただきますよう、この場をお借りしてお願い申し上げます。

以上でございます。

松田会長 ただ今の説明で何かございますか。

無いようでございますので、その他ございますか。

佐藤教育事務所長 私からは、戸井地区の小・中学校の再編につきまして、その後の報告をさせていただきたいと思っております。

3月26日に開催されました、教育委員会定例会におきまして、4校を1校に統合し

まして、小・中一貫教育を行う義務教育学校を設置することとなりました。

その後、6月18日に第1回統合準備委員会を開催してきたところでございます。

統合準備委員会は、統合校の学校長をはじめ、教員、PTA役員および学校評議委員で組織されておりまして、校名、校歌、教育課程、学校行事など統合校の学校運営に関する様々な事項について、協議していかなければならないところでございますが、その中で校名を決めることが優先事項ということになっております。

お手元に本日配付させていただいている、校名の募集という資料があると思いますが、今回配布されます市政はこだてに折り込みしておりますので、委員の皆さまにつきましては、応募いただきますようお願い申し上げます。

なお、応募いただきました校名案につきましては、統合準備委員会で選考いたしまして、年内には決定できるよう教育委員会として進めて参りたいと思います。

以上、私からの報告とさせていただきます。

松田会長 ただ今の説明で何かございますか。

その他、事務局から何かございますか。

事務局（野呂課長） 事務局からご報告いたしたいと思います。

地域審議会終了後、皆さまから発言のあった意見や説明した内容などを掲載した「地域審議会だより」を発行してきたところです。地域の事業などは毎月の「市政はこだて」ですと1つの事業しか掲載できないことから、今度は「戸井支所だより」に変えて事業等を掲載し発行したいと考えております。当然、地域審議会があった時は内容を掲載しますが、それ以外の地域の事業や学校行事などを掲載するものに変更し発行したいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

発行回数については、地域審議会だよりは、地域審議会終了後に発行していましたが、今後はできれば月1回発行していきたいと思っています。

次に、皆さまのお手元に平成29年度第3回開催の地域審議会の会議録、あたらしい地域審議会委員名簿、7月1日現在の戸井支所と戸井教育事務所の機構表をお配りさせていただいておりますので、後程ご覧いただきたいと思います。

松田会長 最後に皆さん最初から通して何かございませんか。

室谷委員 室谷です。先ほどのタイムカプセルのことですが、娘2人いますが1人は函館で、1人が埼玉に住んでいますが、函館に住んでいる子は収納品を取りに来ることができますが、埼玉に住んでいる子が取りに来られないですが、資料に書いています自分を証明する物と書いてありますが証明する物がなければ、収納品をもらうことができないのですか。

野呂地域振興課長 収納品の返却ですが、8月12日、当日会場にお越しいただいた方につきましては、返却の申請書を書いていただきまして、その場で返却する予定となっております。

当日会場に来られない場合や、誰かに頼んで収納品を返却してもらいたいという場合は、委任することができます。

本人に記載していただいて、お母さんですとか、地域の方に渡していただいて委任された方の証明できるものがあればお返しします。

申請書は、市のホームページに掲載しております、ホームページからダウンロードしていただきまして、メールやFAXあるいは郵送でもよろしいので、申請書と本人の運転免許証など本人を証明するもののコピーを添付して、地域振興課まで提出していただくと、着払いで本人に郵送いたしますので、よろしくお願いいたします。

松田会長 その他、ございませんか。

(ありませんの声)

松田会長 以上を持ちまして本日の会議は全て終了いたしました。

次回の開催は10月を予定しておりますが、日程や議案内容については、正副会長に一任願いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(はいの声)

以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。

会議顛末を記載し相違ないことを証するために、ここに署名する。

会 長

副会長